

会 議 録

会議の名称	令和7年度第1回太子町総合教育会議
開催の日時	令和7年10月23日(木) 午前10時40分～午前11時37分
開催の場所	太子町役場 議会棟1階 全員協議会室
出席者	(町長) 沖汐 守彦 (教育長) 糸井香代子 (副町長) 榮藤 雅雄 (教育委員) 福本 充治 (総務部長) 森 文彰 (教育委員) 福田 秀樹 (教育委員) 杉本 泰代 (教育委員) 竹澤 秀代 (教育次長) 福井 照子
陪席者	陪席者 (総務部財政課長) 池田 誠 (教育委員会管理課長) 改野 学由 (教育委員会こどもえがお課長) 肥塚 馨 (教育委員会社会教育課長) 熊谷 恵之 事務局 (総務部企画政策課長) 山崎 将 (総務部企画政策課係長) 清水 美紀
傍聴者	なし
議事	令和8年度教育委員会各所管の重点項目について
会議の概要	別紙議事録のとおり
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	次第・令和7年度第1回太子町総合教育会議資料
連絡先	総務部企画政策課 TEL:079-277-5998 FAX:079-277-2201

1 開会

事務局

(山崎企画政策課長)

定刻より少し早いですが、皆さんお揃いですので、ただいまから令和7年度第1回太子町総合教育会議を開会いたします。

本日、司会を務めさせていただきます、企画政策課長の山崎でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

まず初めに町長の沖汐よりご挨拶を申し上げます。

2 あいさつ

沖汐町長

改めて皆さん、おはようございます。

定例教育委員会に引き続いて、総合教育会議にご出席いただき、ありがとうございます。また平素は、町行政、特に教育行政の推進にご支援・ご協力を賜っておりますこと、重ねてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

本日は、令和8年度教育委員会各所管の重点項目についての要望でお集まりいただいております。今年度も昨年度と同じようなスケジュールで、議会に提出する前に教育委員の皆様にご調整をさせていただけたらと思っております。よろしくお願いいたします。

昨年にご意見をいただいた内容で、本年度進捗しているのは、管理課においては、1人1台端末を4月から使えるように準備を進めております。また、体育館でもタブレット端末が使えるようにということで、残ってございました小中学校数校を含め、ネットワーク整備もしております。また、太子西中学校のトイレについては、北館とプールの洋式化を今進めており、3月末にはできるように聞いております。それから、龍田小学校継続に向けた取り組みについても、方向としては、小規模特認校という方向で進めるということで、教育委員会の方で決められたように聞いております。また、熱中症対策として、幼稚園に冷風機を設置し、各小中学校にはウォーターサーバーを入れております。

こどもえがお課につきましては、懸案でした学童保育園の業務委託ですが、株式会社明日葉（あしたば）で決定をして、来年度の学童保育園の人数が確定した段階で、最終合意という形になるのではないかなと思っております。

社会教育課については、陸上競技場4種公認工事が3月末で完了する予定です。それから公民館が移転する丸尾建築あすかホール、保健福祉会館は、今、足場を組んで大規模改修中でありまして。保健福祉会館の方は2月末、あるいは3月の半ば頃には完了して、公開ができるのではないかなと思っております。それから、丸尾建築あすかホールについては2年契約ですので、来年度までかかる予定になっております。また町民体育館につきましても、熱中症対策で冷風機4台を設置させていただきました。

令和8年度については、今のところ全部実施できると思っておりますが、来年、町長就任4年目ということで、任期の最終年になっておりますので、公約の中で残ってございました高校生の医療費、入院分はもうできているので、通院分を無償化したい。それから小中学校の給食費の無償化。これも非常に額が大きいので、難しいかもわかりませんが、検討したい。それから龍田小学校の継続に向けた特色ある取り組みとして、小規模特認校。令和8年度に試行、令和9年度から本格実施ということで、教育委員会にお願ひをしております。

それから、小中学校体育館の空調設置については、中学校を優先にして、小学校は、

龍田小学校へ入れるか斑鳩小学校へ入れるか、今後、教育委員会にご相談をしながら、2年で何とか中学校、小学校、全てを終わらせたいと考えています。場合によっては令和11年ぐらいまでかかるかもしれませんが、できる限り早急に対応したいと考えております。

現在懸案になっております部活動の地域移行、保育所のLED化、それから児童育成支援ということで、子ども達の支援の拠点、あるいは防犯カメラ、買い物支援等々いろいろありますが、財政課長も今日、参加をさせていただいておりますので、この後、いろんなご意見を賜って、そして総合的に最終判断しながら、来年度の予算を組んでいきたいと思っております。財政面だけでなく、それ以外のことも含め、忌憚のないご意見を出していただければと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

事務局

(山崎企画政策課長)

それではまず、この会議の構成員を確認させていただきます。

お手元の資料の1ページに構成員名簿をつけさせていただいております。この名簿のとおり、本会議は、町長部局より、町長、副町長、総務部長の3名が参加しております。また、教育委員会からは、教育長と4名の教育委員の皆様、教育次長の計6名が参加されています。

陪席者として、町長部局より財政課長、教育委員会より管理課長、こどもえがお課長、社会教育課長が出席しております。

なお、事務局は、企画政策課の私山崎と清水が担当いたします。

3 議事録署名委員の選定

事務局

(山崎企画政策課長)

次に、次第の「3」、議事録署名委員の選定につきましては、本日は福本充治委員と福田秀樹委員にお願いしたいと思います。

お二人には、後日、事務局がまとめました議事録をご確認の上、署名をお願いいたします。

4 議事

事務局

(山崎企画政策課長)

次に、次第の「4」、議事に移ります。

今回の議事は「令和8年度教育委員会各所管の重点項目について」でございます。

町では例年11月頃から来年度当初予算の編成が始まりますが、この総合教育会議に先立ち、教育委員会の各所管からの令和8年度予算要求に関する意見、及び先月の定例教育委員会での教育委員の皆様からの意見を踏まえました重点事項について、取りまとめ結果を教育委員会部局より提出いただいております。資料は2ページから7ページでございます。

まず、この内容について福井教育次長より主たる項目などを中心に説明をお願いしますでしょうか。

福井教育次長

本件につきましては、管理課10件、こどもえがお課5件、社会教育課7件、合計22件につきまして、令和8年度の重点事項として挙げておりますが、この中から最重点項目としております事業を説明させていただきます。

なお、昨年度は重点事項を各課の最初に記載しておりましたが、今年度は全て同列で記載しております。少し見にくくて申し訳ありません。

最初に2ページから5ページの管理課所管につきましては、4ページの2項目目の新規事業、屋内運動場空調設備整備事業を最重点項目としております。近年の猛暑による熱中症対策および災害時の避難所となることを想定しまして、屋内運動場の環境整備として、空調設備を整備するものでございます。空調設備を整備することで、児童生徒の学習環境の向上や、夏季においても屋内運動場を幅広く利用することが可能となることなど、多くのメリットがあると考えております。整備につきましては、実施計画を含め、1年または2年をかけて工事を行う方向で検討を進めております。

管理課および社会教育課事業の優先順位につきましては、項目が多いために優先順位の高いものから順に挙げさせていただきます。

まず、管理課の優先順位1番としましては、先ほど申し上げました4ページの2項目目の新規事業、屋内運動場空調設備整備事業。2番目に、同じく4ページ、1項目目の拡充事業、地域に根ざした学校活性化推進事業。3番目、2ページの3項目目の充実事業、中学校部活動指導員促進事業。4番目、5ページの2項目目の継続事業、学校給食調理業務等委託事業。5番目、3ページの1項目目の新規事業、中学校大型提示装置更新事業、この5つとしております。

次に6ページのこどもえがお課です。最重要項目は、新規事業、3項目目の乳児等通園支援事業の実施です。生後6ヶ月から3歳未満で保育所等に通っていない子どもを育てている家庭が、月一定時間まで就労要件を問わず利用できる制度で、いわゆる「こども誰でも通園制度」というものでございます。令和8年度から斑鳩保育所で受け入れを開始し、全ての子育て世帯に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化いたします。これによりまして、子どもにとっては家庭と異なる経験や年齢の近い子どもとの関わりを持つことができ、保護者にとっても孤立感、不安感等の解消や息抜きの時間を持つことで、育児の負担感を軽減することに繋げるものでございます。

こどもえがお課の優先順位の1番としましては、3項目目の新規事業、乳児等通園支援事業の実施、2番目は4項目目の新規事業、認定こども園整備事業。3番目は1項目目の新規事業、児童育成支援拠点事業の実施。4番目は、5項目目の学童保育園業務委託の実施でございます。

なお、斑鳩保育所保育室等照明改修事業につきましては、当初予定しておりました脱炭素債の延長がないことを前提にしまして、令和8年度にこども計画を策定した上で、こども子育て支援事業債を利用することを考えておりますので、事業は後年度送りにさせていただきたいと思っております。今後、財政課とも協議した上で、令和8年度にこども計画の策定に取り組みたいと考えております。このこども計画を策定することで、今回のこの照明のLED化や、仮に今後、幼稚園を1園化することとなった場合の施設整備についても、このこども・子育て支援事業債を利用することで円滑に進めることが可能となると考えております。

続きまして、7ページの社会教育課をご覧ください。最重要項目は5項目目の新規事業、大規模改修工事に伴う文化会館のリニューアルに係る事業でございます。現在、大

規模改修中の文化会館および歴史資料館のリニューアルオープンに向けまして、敷地内、特に図書館南の雑木林になっている部分の緑地整備やロビーの椅子の更新など、快適な施設の提供に向けた各種設備の更新等を実施するものでございます。また、これまでになかった授乳室の整備やキッズスペースの設置など、地域住民に気軽に利用していただけるような施設作りをめざしてまいります。

社会教育課の優先順位の1番としましては、5項目目の大規模改修工事に伴う文化会館のリニューアル更新。2番目は4項目目の継続事業、太子町立文化会館・歴史資料館建物維持改修工事。3番目は7項目目の新規事業、大規模改修工事に伴う歴史資料館展示改修事業。4番目は3項目目の新規事業、総合公園4種公認開場記念事業。5番目は2項目目の新規事業、南総合センター施設修繕事業としております。

以上が、令和8年度教育委員会所管の重点事項の説明となります。

教育委員会では、今回挙げております事業以外にも多くの事業を予定しております。子どもに係る事業、生涯教育、人権学習など、どれも大切な事業と考えておりますので、それぞれの事業につきまして、ご理解ご配慮いただきますようお願いいたします。

事務局

(山崎企画政策課長)

ありがとうございました。

次に、これらのことについて、教育委員の皆さんから補足等がございましたら、ご意見をいただきたいと存じます。

その後、沖汐町長からのご意見をはじめ、町全体の予算編成という中で、また、町教育のビジョンなどについて、意見交換ができればと考えておりますので、よろしく願いいたします。

福本教育委員

町長から今までの経緯を含めて詳しく説明していただきました。町の教育行政に関して手厚い施策をしていただいております。本当にありがとうございます。

今年度は、トイレの改修や冷風機を設置いただきました。その上でまた空調設備の関係を申し上げるのは非常に申し訳ないですが、町長にもお越しいただいた小学校の150周年記念行事の際、冷風機だけでは非常に熱く、行事の最中に退席しなければならない児童もおり、空調設備は規模の大小に関わらず、早くしなければと感じました。今年度のような暑さでは、「お水を飲んでください」と言うだけでは、難しいと思います。龍田小学校については、アンケートを取ったり、教育委員会の内部でも小規模特認校の方向で進めている最中ですが、小規模特認校にするのなら、龍田小学校の教育を手厚くして、例えばALTや放課後教育等、まず龍田小学校で試験的にできるのであれば、まずここにお金をかけていただくと非常に助かるかなと思っています。いかがでしょうか。

あともう一つだけ。町長がきつとされるだろうと思いますが、給食費の無償化です。あとは、高校生の医療費の無償化。近隣の市町も無償化になっているので、太子町民のためにも、それはしていただきたいと思います。国も首相が変わりましたので、どのようになるかわからない部分もありますが、町の持ち出しが多くなったとしても、無償化をやっていただきたいと思っています。よろしく願いします。

はじめに町長から、いろいろ取り組まれていることをお聞きして、教育のまちをつくるという意気込みというか、それを着実に実践に移していただいていることに、本当に感謝申し上げます。特にその中でも、学童保育園の民間委託業務については、早急に取り組んでいただき、本当にありがとうございます。指導者の確保という点でも本当に大事なことだと思えます。

私の方からは3つ言わせていただきます。

1つが、4ページの地域に根ざした学校活性化推進事業、いわゆる龍田小学校の小規模特認校制度についてです。特色ある学校にするために教育委員会としてもいろいろと考えています。特に予算で言えばALTというのは、一番大きな予算規模になってくるでしょう。あるいは放課後の学習支援。これもやはり人件費が必要になります。そういうところで、ぜひ予算をつけていただけたらと思っております。龍田小学校に子どもが増えて龍田小学校が存続する。それが大事なところではありますが、一番大事なのは、太子町全体が本当に教育に力を入れていて、太子町に住めば良質な教育が受けられるということです。それにより、太子町自体が将来、人口がどんどん減っていく中で、生き残っていくためにまちづくりという視点があり、その中に、小規模特認校というのはあるのだろうと、私は思っています。ですから、龍田地域だけではなく、太子町に住んでもらう、太子町の人口が増えていく、太子町へ来ると本当に幸せな一生が送れるという、そういう選択されるまちづくりを進めていく、そういう視点の中に一つ、龍田小学校の小規模特認校があるのだと捉えていただけたらと思っております。太子町が他の小規模特認校と違うところは、町の面積が狭いので、いいなと思ったらすぐにでも通えるところです。太田校区からでも斑鳩校区からでも石海校区からでも。他の地域では、広い地域の中で、どんどん子ども達が減っていく中で、生き残りの例が多いのですが、そういう地域で人を集めるというのは、保護者の負担が大きくて、なかなか難しいところがありますが、太子町の場合は、そこがいいなと思ったら、比較的容易に「行こうか」という声も出てくるかもしれません。そうなったときに、残った他の3つの小学校はどうなるんだということもあると思うんです。だから龍田小学校で成功したことが出てくれば、それを他の小学校へも広げていく、いいところはみんなで共有し合う。何年後かわかりませんが、例えば具体的に、ALTがいいなと思ったら、他の小学校にも配置して欲しいとか、将来絶対そういう声上がるので。そこを見通して、そういうところに予算を使うということは本当に大事なことだと思うので、そうした大きなまちづくりの視点と、それから将来どうなるかという見通しも一緒に共有していただければありがたいなというのが一つ目です。

それから二つ目。これも非常に将来に関係していることですが、2ページの中学校部活動指導員促進事業。これについては令和8年の9月で一応、一つの区切りになります。だからもう一年後には、部活動は地域に移行していくのが当たり前という意識がますます強まってきて、現場の先生方も今いる子ども達のためだから何とか関わろうと今は思っていますが、将来的には継続して部活動をするというのはあまり望めなくなってくると思うのです。そういう点で言うと、目の前の子ども達が何か活動したいと言ってもそれができない状態が起きないように、指導員補助とかいろいろ、そういう予算を確実につけていかなければなりません。他の地域も部活動のことですごく頭を痛めてい

て、現場の先生方も子ども達のために何とかしてあげたいと思いつつ、現実的にはなかなかそれができない状況になると思いますので、よろしく願いいたします。

それから三つ目です。これも学校に関係することですが、給食無償化の拡充ということで、これについては最後に町長もおっしゃっていたので、実現していただきたいと思います。本当に格差が広がっているというのは事実だと思います。良質の給食を無償で保証する。これは多分、本当は町のやることではなく、憲法から言えば国がやることだと思うのです。国が本当に実施するかどうかわかりませんが、それまでの間、少しでも繋げられたらなと願っておりますので、よろしく願いいたします。

杉本教育委員

結構言い尽くされたので言うことはあまりありませんが、龍田小学校の件に関しては、PTAの方も動いてくださったり、どんどん話が進んでいますので、いい方向に話が進めばなというふうに思っております。その中で、体育館の空調ですが、小学校の中では龍田小学校を一番につけてほしいと思います。体育館に空調があると入学を検討される方の受ける感じも違うかなと思いますので、できればお願いしたいです。あと中学校の部活動ですが、今バトミントンとバレーボールが地域クラブとしてできていると聞いています。私個人的に水泳をしているもので、水泳はどうなるのかなと気になっています。今、サンスポーツクラブ太子では、部活動がなくなるという話から中学生コースというのができていますが、もちろんそれは保護者が月謝を払ってスイミングに行かせているわけで、果たして地域で指導するとなったらどうするんだろうなと思っています。プールというのは施設がそんなにないので、どうなるのかと思っています。そこにもちろん予算をつけていただきたいのですが、なかなか思うようには進まないのかなと思ったりもします。

あともう1点。文化会館の件です。大規模改修に伴うリニューアルの更新について予算をつけて、ここも頑張っていたきたいのですが、先日、公募美術展が役場の議会棟で行われて、すごく明るくて、展示も良かったなという印象です。廊下に展示されている分は、暗いのでクレームが出たりしたと聞きましたが、議場等に展示されている分はガラス張りですごく明るくて良かったです。丸尾建築あすかホールでされていたときは、照明が少し暗いというのもあって、議場はすごく開放的で気持ち良かったので、文化会館リニューアルに伴って、その辺も少し考えて、全体が明るいように考えていただけたらなと思います。

竹澤教育委員

2 ページにあります、不登校の児童生徒支援事業です。居場所がなく引きこもっている子どももいます。学校や教育支援センターが、子ども達が楽しいと思えるような場所となって欲しい。個別に関わる支援員がいれば、学習面の不安も含めて子どもの意見が引き出されるのになと思います。また、虐待傾向にある家庭のお子さんは、同学年の子と比べると体がかなり小さかったり、食べ方や偏食が心配されるケースがあります。そのような意味でも給食費の無償化は必要であると思います。

また、4 ページの龍田小学校のことですが、他市町を見ますと、どちらかという、合併ありきで、学校の数を減らしていこうという傾向にあります。それに比べて、龍田小学校を残してはどうだという取組は、自治体規模が小さいからこそ、みんなが声を上

げやすい、みんなの声を聞きやすい、そういう環境だからこそ、あり得るのかなと感じています。魅力あるまちづくりをしていくのに相応しい、いい取り組みをしていけるのではないかと考えています。地域と学校の強い連携、特色ある教育という意味でも、教育委員会としても強く後押しを願いたいと考えております。

ALT や放課後教育のこともそうですが、地域的に龍田小学校は総合公園の目の前で陸上競技場が使えるので、ずっとではなくても、運動場的に使えることもあるというのをPR もできるのかなと考えています。先のことにはなりますが、具体的なことを決めながら、教育委員会としても後押しをしていきたいので、ぜひ予算をつけていただけるようによろしくをお願いします。

先日、移住定住パンフレットを手に入れて見ていました。これを見ると、太子町って学校や職場に通いやすい、お勤めしやすい、いいところだなと感じました。多分、今から文化会館や陸上競技場が変わる中で、リニューアルしていくことと思います。これをもっともっと利用して、みんなの目につくような方法で、町の人はもちろん、町外の人にもPRすると良い影響を与えるのではないかと考えて、拝見しました。

それから、給食無償化のことも先ほど申しましたが、ここの地域では地場産の野菜が使える特色があります。地域でもたくさんの農作物を作られている方もいますので、それも活用し、少しでも安くしながら、本当は国ですべきことですが、太子町でまずは頑張らなくて、町長の肝入りの施策なので、ぜひともお願いしたいなと思うことと、それから最後、この資料には載っていませんが、太子東中学校の擁壁の崩れのことがあります。登下校ですごく回り道していて不便を感じていると思います。現在、調査中で、まだまだ先にはなるとは思いますし、何年かかるかわかりませんが、整備していくというのをどこかに明記しながら、町としても考えておいていただかないといけない事案ではないかと感じております。私からは以上です。

福本育委員

すみません、もう一点だけ。部活動に関していろいろといただいているのはよくわかるのですが、この間のオリンピックや世界陸上を見て、例えば、大谷翔平選手みたいになりたいなと思っても、果たして今の部活動がそこまでできるかと言われると難しいところがあると思うのです。実際そうなったときに、指導者がいらっしゃるかどうかなって来ると思うので、やりたいだけでなく、部活動のような団体になつてくると保険がどうなるのだろうか、どういうふうに子ども達からお金をもらったらいのだろうかとか、実際わからないところがいっぱいあり、やはりそれに対する費用が追加でまた必要になると思います。スポーツが偏在的にあるよりも、いろんなスポーツに小さい時から嗜んでもらうというのがいいし、勝つことだけではなく、スポーツをするその過程で育まれるものがたくさんあると思いますので、必要な予算をぜひともお願いします。

それから福祉の方として、あまり申し上げていませんでしたが、子ども支援で「子ども誰でも通園制度」というのはもちろんされるのですが、結局幼稚園や保育所に行くときに、誰でも行けるけれども、じゃあオムツはどうするの、着替えはどうするのということになって、今だったら幼稚園や保育所の先生がそれをある程度補っている部分もあるし、そういうのもなるべく保護者の負担を少なくして、極論を言えば、オムツもいら

ないよ、着替えも全部こっち側でできるよ、みたいな、そこまでの入りやすさ、受け入れやすさの間口を広げられるような支援事業を拡充していただいたら嬉しいかなと思います。よろしくお願いします。

事務局

(山崎企画政策課長)

沖汐町長

それではいただきましたご意見に対しまして、町長、よろしくお願いいたします。

基本的には、太子町が壊れたらどうにもならないと思っています。太子町というのはやはりコンパクトな町で、持続可能にしなければならないというのが第一義にあります。その中で、持続可能なまちづくりのスタートは公共施設を減らすことです。

龍田小学校も極端に言えば、1校減れば、維持管理費は浮いてきます。幼稚園を一つにすれば浮いてきます。でも、龍田小学校はやっぱり残さなければというのが私の思いです。だから、地元の皆さんのご意見も踏まえて、できるだけ残す努力をしています。それをやったときには、最低5年ぐらいは続けて特認校をやる。極端な言い方をすれば、入学生が0人になっても特認校を続ける。ですから、基本的には龍田小学校の小規模特認校を来年度から試行していただいて、令和9年度から本格実施し、最低5年ぐらいは、入学者がゼロでも継続する。そのときは毎年毎年、見直しが必要なのかどうかも含めながら、丁寧な検証はあるだろうと思います。ただし、一度小規模特認校に舵を切るとしたら、腹を据えてやらなければならないだろうと思っています。

2点目は、今いろんな要望をお聞きしましたので、それはそれで教育委員会の優先順位が決まっていますので、施策については財政課の方でまたヒアリングがありますので、全体の中で、やっていけたらと思っています。

ただ今一つ、私自身が疑問に思っているのは、給食費は無料、医療費は無料、学童保育も安い、すべてお金がかからないようになったときに、親の義務は一体何だという話です。せめて衣食住は親の義務でしょう。子どもにご飯ぐらい食べさせなければいけないのではないですか。給食費も最低限は出さないとよくないんじゃないですかということ。今、全国的には「無償化」という波がありますが、給食費、1人1000円取りますよ、500円取りますよという自治体もあります。給食、無償になったからこの頃まじくなくなったんじゃないですかとか、品数が減ったんじゃないですかというようなことを、無償だったら言えないけど、親が1000円出して負担していれば、そういう意見も言えるというような市町も全国で出始めました。だからその辺はまた今後、十分に考えながら、あるいは国の動きも考えながらしたいなと思っています。

それから、福本委員がおっしゃった「こども誰でも通園制度」ですが、これも難しいところ。全部無料でしてくれるというのはいいのですが、受益者負担として最低限は必要ではないかと思っています。今回、受益者負担という考え方で、公共施設の使用料を概ね1.5倍に上げておりましたが、そういう基本的なところは押さえておきたいと思っています。

最後に、太子東中学校の坂道の擁壁については早急に来年度予算の中で対応したいと思っています。これはもうもたないだろうと思いますので、項目として予算要求していただいたら結構です。ただ、どこの所管課から要求するのか、教育委員会として調整だけしておいてください。まちづくり課がいいかと思っていますので、そういう子どもの安心

安全に係る部分については最優先に対応していきますので、どうぞよろしく願います。

最終的には、要望をお聞きした上で、来年2月頃、こういう形で予算計上させていただきますということをご説明させていただきます。お詫びの方が多くなるのか、「ありがとうございました」というのが多くなるのかは、今後の査定で決まっていきますので、ぜひよろしく願います。

事務局

(山崎企画政策課長)

各所管の重点項目について、他に何かご意見等ございますでしょうか。

特にないようですので、それでは続きまして、次第の「5」その他に移ります。先ほども太子東中学校の件が出ましたけども、せっかくの機会ですので、これ以外に何かご質問やご意見等ございましたら、ご自由に意見交換させていただきますので、ご発言よろしく願います。

福田教育委員

安全面でお伺いします。今、糸井地区に陸橋ができていて、本田冷蔵(株)のそこから出られる太い道ができていますね。あの先は、太いところが途中から細くなりますね。本田冷蔵(株)の北側に太い道ができていて、コンビニから西へ入る道の先の部分です。なぜそれを聞くのかというと、その辺りは石海小学校の通学路になるんです。あの狭いところに車が入っていったときに、安全面がすごく心配です。そんなことを時々聞くんです。「あれどうなるんやろう」と。だから子ども達が通学している時間帯、帰っている時間帯に、子ども達にぶつからないかと思ったら心配です。いつ頃できるのか、詳しいことは知らないのですが。それからあの道が、どう繋がっていくのかというのも、気になります。

沖汐町長

あれは都市計画道路が予定されていて、この南北線に繋がるのです。福地地区の割烹『森重』の南ぐらいからそこへ繋がるような計画です。

福田教育委員

通学路とはあまり重ならないのですか。少しは重なるのですか。

沖汐町長

とりあえず今年度予算で、本田冷蔵(株)のところの東側から入って北へ上がって、そしてセブンイレブンに繋いで、網干駅へ行きやすい、広い道になります。それは今年度中にできます。ところがその後、西へ行く道については、まだ計画段階で、財政面はまだ決まっていません。今のところすぐには工事が進まないと思います。

福田教育委員

そうすると今の佐々木モータースの前の幼稚園の前の道路を利用することになるのですね。

沖汐町長

そうです。だから、来年の4月の通学については、今年度中にまた学校側とまちづくり課等と調整はさせていただきます。

福田教育委員

幼稚園の保護者も送り迎えをよくされています。また、小学生の子達も通って、今で

も道が狭くて危ないので、そこへあのような道がぶつかるというのは、やはり心配されている保護者もいます。

沖汐町長 西行きを止めたらいいということですか。

福田教育委員 そうですね。

沖汐町長 また調整させていただきます。確認してから、また2月には報告できるようにします。

事務局 その他、ございますか。

(山崎企画政策課長)

福本教育委員 西兵庫信用金庫の前の信号ですが、普通に車を運転していても、何かバランスの悪いような信号の付き方をしています。多分、町ではなく県土木の方が関係してくるのかと思うのですが、角のところに、西兵庫信用金庫の方に歩道があって、信号機が道から少し外れて北なんです。その道をお使いの人はわかると思いますが、気になっています。

沖汐町長 そのように心配されているようなことがあればいつでも言っていただければと思います。定例教育委員会もありますので、そのときに言っていただければ、教育次長の方からまたこちらに入ってきますので。

事務局 他の委員の皆様、何かご意見はございますか。

(山崎企画政策課長)

竹澤教育委員 先ほど文化会館のリニューアルに向けてと言っていましたが、先ほどもロビーの方にソファを置くなり、授乳室やキッズルームという話が出ていたので、そこが本当に充実してくると、子育てしやすく、そこへ行けば子ども達を遊ばせることができるのかなと思っています。本当に今、住民を増やさないと税収も上がりませんし、子どもが増えることもないので、何か良い方法がないかずっと考えております。

沖汐町長 ご意見がありましたらどうぞ、いつでも言っていただければ、参考にさせていただきます。

5 閉会

事務局 ありがとうございます。それでは、これで全ての議事が終了しました。閉会にあたりましては、糸井教育長より一言ご挨拶をいただきたいと思います。

(山崎企画政策課長)

糸井教育長 本日はありがとうございます。平素より太子町においては、沖汐町長の「教育を大切にする」という姿勢をもとに教育行政にはご理解をいただいて、町長部局と教育委員会が連携をとりながら事業が進められていることについて、改めて感謝を申し上げます。

今日、教育委員の皆様からいろんなご意見をいただいたわけですがけれども、今、学校

教育は大きく変わっています。また社会教育の分野でも、住民が生涯教育という部分で、スポーツや文化に親しんだりというところは、本当に大事なことであると思います。教育はまちづくりの根幹であるというようなことを先ほど、委員の皆様からもご意見が出ましたけれども、選択されるまちであったり、持続していくまちであったり、みんなが幸せに暮らすまちの中で、教育が占める部分というのは本当に大きなものであると私達も思っております。今日出たご意見について、これからも連携をうまくとりながら、太子町が良いまちになる、太子町の教育がよいものになるように、頑張って参りますので、これからもご支援を賜りますことをお願い申し上げて、閉会の挨拶といたします。本日は本当にありがとうございました。

事務局

(山崎企画政策課長)

ありがとうございます。それでは、これもちまして、令和7年度第1回太子町総合教育会議を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました